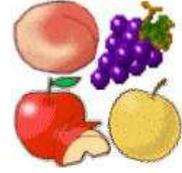


平成23年度 果樹情報 第15号

(平成23年11月10日)



福島県農林水産部農業振興課

1 気象概況 (10月4～6半旬：果樹研究所)

平均気温は4半旬が14.7℃で平年より0.3℃高く、5半旬が16.4℃で平年より3.3℃高く、6半旬が12.0℃で平年より0.3℃低く経過しました。この期間の降水量は30.5mmで平年の65%でした。

2 土壌の乾燥状態 (果樹研究所)

10月31日現在の土壌水分(草生栽培リンゴほ場：無かん水)は、深さ20cmがpF2.4、深さ40cmがpF1.9、深さ60cmがpF2.0でそれぞれ適湿となっています。

3 生育概況 (11月1日現在：果樹研究所)

表1 主要品種の果実肥大

果実肥大	リンゴ		
	ふじ	縦径	横径
実測値(mm)	83.7	91.8	
平年比(%)	100	102	

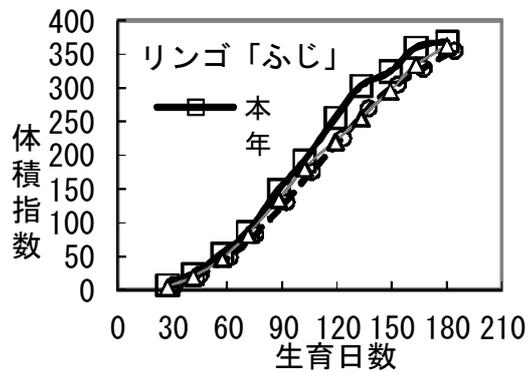


図1 主要品種の果実肥大
(果実の生育日数比較 果樹研究所11月1日調査)

(1) リンゴ

果実肥大を暦日で比較すると、「ふじ」は縦径が平年比100%、横径が平年比102%でほぼ平年並みの状況です。また、果実の生育日数による比較でも、ほぼ平年並みの状況です。

10月28日現在の「ふじ」の果実の成熟状況(満開後176日)は、果肉硬度は平年より高く、デンプンの消失は平年並み、糖度は平年より高く、酸度は平年よりやや高い状況でした。また、アントシアニン含量は平年よりやや低く着色がやや遅れています。

また、外部裂果発生率は22%(昨年：10%)、内部裂果発生率は44%(昨年：16%)の状況となっています(調査果実数：50果)。

ジョナゴールドの収穫始めは、10月3日、収穫盛りは10月7日でともに平年より6日早まりました。果重は平年並みで、糖度は高い状況でした。

陽光の収穫始めは、10月17日で平年より1日遅く、収穫盛りは10月24日で平年より6日遅れました。果重は平年より大きく、糖度は高い状況でした。

王林の収穫始めは10月24日、収穫盛りは10月27日でともに平年より2日遅れました。果重は平年より大きく、糖度は高い状況でした。

4 栽培管理上の留意点

(1) リンゴ

ア 「ふじ」の収穫

着色や蜜入り状況とともに食味を確認し総合的に収穫適期を判断してください。裂果した果実は、果肉の軟化が早く進む傾向があるため、収穫が遅れないよう注意してください。

病害虫の発生予察情報・防除情報

病害虫防除所のホームページに掲載していますので、活用してください。

<http://www.pref.fukushima.jp/fappi/>

農薬散布は、農薬の使用基準を遵守し、散布時の飛散防止に細心の注意を払いましょう。